

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第271号(平成21年2月10日発行)

=====

《RPPC 活動予定表》

- 2/10 調査・研究部会 港湾活用調査分科会
10:00～ アジュール竹芝 桜の間
- 2/10 調査・研究部会 国際資源循環物流管理分科会
15:00～ アジュール竹芝 桜の間
- 2/26 技術開発部会 静脈物流管理システム分科会
10:00～ パーク芝浦3F 会議室
- 2/26 調査・研究部会 汚染土壌事業化分科会
15:00～ パーク芝浦3F 会議室

=====

《RPPC からのお知らせ》

「臨海部の新たな展開～21世紀の環境先進地域へ～」講演会等のお知らせ

堺北エリア開発整備協議会様から、講演会等「臨海部の新たな展開～21世紀の環境先進地域へ～」開催のご案内を頂きました。

会は、”大阪湾臨海部、堺市及びその臨海部における新たな展開として、21世紀の環境先進地域についての展望・新たな環境への取り組みなど、低炭素社に向けて”講演会や、パネル展示・見学会が下記要領にて開催されます。一般の方でも無料でご参加頂けますので、ご案内致します。詳細につきましてはリーフレットをご参照ください。

記

【講演会】

日時：平成21年2月23日(月)15時～17時

会場：リーガロイヤルホテル堺 3階利休の間

参加：無料(先着300名) 申込必要

内容：講演1 『地球環境をめぐる世界の流れ』

末吉竹二郎 (国連環境計画金融イニシアチブ特別顧問)

講演2 『地球温暖化負荷ゼロ企業の実現に向けて

～シャープ堺コンビナートの挑戦』

日下部徹男

(シャープ株式会社堺コンビナート建設推進本部工場建設副統轄)

各団体による環境関連のパネル展示もあわせて行います。

【見学会】

日時：平成21年2月23日(月) 12時～14時30分

集合：リーガロイヤルホテル堺 1階ロビー

参加：無料(先着40名) 申込必要

見学先：堺7-3区(共生の森、バイオエタノール・ジャパン関西(株))

主催：堺市、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構関西支部、
堺北エリア開発整備協議会

後援：国土交通省近畿地方整備局、経済産業省近畿経済産業局、
近畿地方環境事務所、(財)大阪湾ベイエリア開発推進機構、
(財)港湾空間高度化環境研究センター 大阪湾広域臨海環境整備センター

協力：堺泉北ベイエリア新産業創生協議会、堺市都心地域温暖化対策地域協議会

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 長崎港小ヶ倉柳地区の岸壁改良事業が着工準備に
2. 広島県ポートセミナーを東京で開催
3. 「中国地方国際物流戦略チーム」の第6回部会開催

=====

《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 長崎港小ヶ倉柳地区の岸壁改良事業が着工準備に

長崎港小ヶ倉柳地区に計画しているふ頭改良事業に係る公有水面埋立免許(承認)が1月22日におり、九州地方整備局長崎港湾・空港整備事務所、ならびに長崎県では、新年度からの現地着工に向けて工事入札の公告を行うなどの準備に入っている。現地工事は21年度から本格化する。

小ヶ倉柳地区は海上コンテナ貨物や外貿一般貨物を取り扱う長崎港の物流機能の中心港であるが、背後の荷捌き用地等が狭く昨今のコンテナ対応のふ頭になっていないほか、築後40年近くを経て老朽化も進んでいるなどから、ふ頭の改良を行い機能を高めるとともに、耐震強化を行う。

直轄事業ではコンテナ貨物を取り扱っているマイナス12m岸壁を南側の海上に100m延ばすと共に、背後のふ頭用地を埋立て広げる。岸壁延長は同じだが、ふ頭用地が拡大することからコンテナ取扱機能が高まる。また県では既設としてマイナス10m岸壁、7.5m岸壁を有しているが、これを前面に出して更新する。このうち7.5m岸壁は同港では初めてとなる耐震強化岸壁にして、防災面での機能も加える。

事業着手にあたって必要となる約5haの埋立免許出願をしていたが、このほど免許が得られ現地着工が可能になった。

【港湾空港タイムス】

.....

2. 広島県ポートセミナーを東京で開催

広島県空港港湾部、広島港振興協会らの主催による「広島県ポートセミナー」が2月5日、東京都千代田区霞ヶ関の東海大学校友会館で開かれた。企業関係者ら約200名の参加があった。藤田雄山知事が、広島港や福山港におけるコンテナターミナルの最近の動向について紹介すると共に、利便性をアピールし、一層の活用を要請した。また県の商工労働局が中心になって関係者と企業立地についての懇談会も開かれた。

ポートセミナーでは藤田知事が、「広島港、福山港とも外貿コンテナ貨物は順調に伸びてきており、その取扱量は広島港は全国10位、また福山港は5年前の2倍になり中四国地方では第3位の位置にある。地域経済対策の要として今後とも中長期的な視点で整備に取り組む方針であるので、一層の利活用、支援をお願いしたい」と挨拶し、広島県内港湾の利便性をPRした。

【港湾空港タイムス】

.....

3. 「中国地方国際物流戦略チーム」の第6回部会開催

中国地方整備局、中国経済連合会らで構成する「中国地方国際物流戦略チーム」の第6回部会が1月28日、広島市内で開催された。中国地方国際物流戦略チームは20年2月に中国地方の国際競争力強化に向けた緊急提言「アクションプラン」を取りまとめている。今回の第6回部会では今後の重点検討課題の明確化などについて意見を交わした。

当日の議題に上った重点課題は、内航フィーダー体制の充実、山陰における国物流の効率化、コンテナ物流の効率化、瀬戸内海航路体系の再構築やスーパーバルクターミナル整備のための受益者負担制度の拡充、など。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC広報部会

部会長：本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ(株)

部会員：藤原 敏光 五洋建設(株)

門脇 直哉 新日本製鐵(株)

座間味 康喜 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局

(財団法人 港湾空間高度化環境研究センター内)

担当：首藤、新谷、大田

URL : www.rppc.jp E-mail : rppc@wave.or.jp

会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたら
ご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####